

略奪財産とくに略奪貴金属・宝石類の処理

竹前 榮治

1. はしがき

数年前のある夏の日の午後、電話のベルが鳴った。受話器を取ってみると、「竹前先生はいらっしゃいますか」と言うので「私ですが」と言うと、「こちらはオランダのテレビ局ですが、日本が戦時中、占領地で略奪した貴金属が戦後どう処理されたのか、その行方について取材に参りました。先生はGHQ（総司令部）の権威でいらっしゃいますので、是非テレビに出演してお話しただけであればありがたいのですが」という要請であった。しかし、このことについては全く研究していなかったので辞退した。

また、大学に在勤していた頃、時々ジャーナリストから「GHQ資料の中に〔M資金〕に関する資料があったら教えていただけませんか」という問い合わせがあった。しかしこのときも「それについての話は聞いたことはありますが、資料は見たことはありません」と答えた。

その後、気をつけてGHQ資料を見ていると、「M Fund」と書かれた2枚の資料が出てきた。読んでみるとたいへん興味ある資料であった。しかし、文末に「これは〔朝日ジャーナル〕¹⁾の記事を英訳・編集したものである」と書かれていたのでいささかガッカリした。しかし、資料が乏しい中での記事だけに貴重と思われる。

2. M資金

これは「M・ファンド」ともいわれ、日本の経済・科学分野を支配したGHQ経済科学局長マーカット准将（Brig. Gen. W. F. Marquat）が占領期間中に蓄積したブラックマネーのことで、占領期間中は日本の財界リーダーや保守政党の幹部と組んで経済復興や親米反共政策を推進する為に使用し、その後は日本側にその運用を任せられた資金だといわれる。

この資金が問題になるのは、1973年の石油ショック以降のことである。そのころ、大企業が巨大なプロジェクトを推進するのに巨額な資金を必要としたが、普通の銀行からの融資を受けるのが困難であった。そのようなとき、ある金融ブローカーから「M資金」の融資話が持ち込まれ、それが詐欺事件に発展したからである。手口はこうである。融資話に乗っ

略奪財産とくに略奪貴金属・宝石類の処理

た企業の社長や重役は融資額、期間、利息、払い込み先銀行名などを記し、それに署名捺印した申込書と念書、通帳、印鑑をブローカーに手渡す。しかし間もなく「残念ながら期限内に合わなかった」と言ってくる。「それでは念書は返してくれ」と要求しても、雲隠れして居場所をくらましてしまう。結局騙されたことになるのである。この詐欺事件の責任をとらされて、全日空、東急電鉄をはじめ大企業 10 社、中小企業 300 社などの社長や重役が解任または降格されたといわれる。

しかし、私が「朝日ジャーナル」の記事のなかで気になったのはマーケット資金の中に日本のマニラ派遣軍が多量に持ち帰ったといわれるダイヤモンドの売却金、旧陸軍越中島糧秣廠の掘割りから引き揚げた 1 兆 4400 億円相当の純金、プラチナ、蘭領東インドから奪った銀 30 トンなどが含まれているとの記述である。そこで GHQ 資料²⁾ および外務省資料³⁾ を使って、戦後 GHQ や日本政府がこれらの略奪貴金属類を含む略奪財産をどのように処理したのかを調べてみることにした。

まず SCAP（連合国最高司令官）の上部機関であるアメリカ政府と極東委員会の略奪財産政策をみてみよう。

3. ワシントンの政策

(1) アメリカ政府の政策

対日戦に勝利した直後、早くも 1945 年 9 月 22 日、アメリカ政府の SWNCC（国務・陸軍・海軍 3 省調整委員会）は「降伏後における米国の初期の対日方針」を発表したが、その中で略奪財産について「識別し得る略奪財産は、これを完全かつ速やかに返還するを要す」⁴⁾ と述べている。

この政策を実施するために JCS（統合参謀本部）は同年 11 月 1 日に対日政策の実施責任を持つ連合国最高司令官（SCAP）に対して「日本占領及び管理のための連合国最高司令官に対する降伏後における初期の基本的指令」を下達し、その中で「貴官は合同参謀本部に依って貴官に通達される連合国の当該官憲の決定に従って、……識別し得る略奪財産の返還計画を実施することを確実にすること」⁵⁾ を命じた。この命令のなかの「合同参謀本部」は現在では「統合参謀本部」と訳されていること、「連合国の当該官憲」の英文は appropriate allied authority であるから「連合国の適当な機関」すなわち間もなく設置が予想される「極東委員会」のことを指していると思われる。

(2) FEC（極東委員会）

占領政策の最高決定機関として 1945 年 12 月 6 日、モスクワの米・英・ソ 3 国外相会議で設立された極東委員会（米・英・中・ソ・蘭・仏・豪・印・カナダ・ニュージーランド・

フィリピン¹¹の11カ国、1949年にビルマ・パキスタンが加わって13カ国で構成)も1947年6月19日、「対日基本政策」において「奪い取られたか、脅迫によって引き渡されたか、または、無価値の通貨で支払われた一切の識別し得る財産の完全かつ速やかな返還が要求される」⁶⁾と決定した。

極東委員会で略奪財産問題を担当したのは賠償委員会の下部機関の「略奪財産返還小委員会」であった⁷⁾。要するにワシントンの政策は、「略奪財産と確認できる財産(物品)は完全かつ速やかに請求国に返還すること」であった。

4. GHQ/SCAP(連合国最高司令官総司令部)の返還政策

(1) 担当部局 GHQ/SCAPはJCSの指令を受けて、早速返還計画の作成と担当部局を決めた。1946年3月8日、「有形・無形財産の管理・保存・処理に関してSCAPに助言することを目的にして」幕僚部に「民間財産管理局」(Civil Property and Custodian; CPC)を設置した⁸⁾。局長はタンゼイ准将(Brig. Gen. P. H. Tansey)であった。当初、略奪財産の所管は会計検査官課の外国財産係であったが、翌1947年にはこの係は課に昇格して外国財産課となり、その下に略奪財産係が置かれた。主任はルバスール海軍中佐(Comdr. J. J. Levasseur)であった⁹⁾。

(2) 指令885 ついでGHQ/SCAPは1946年4月19日、日本帝國政府に対して「指令885」(SCAPIN885)¹⁰⁾を発出した。その概要は次のようであった。すなわち、「日本帝國政府は1937年7月7日(日支事変勃発日)以降、日本軍が占領した地域において、法律または法形式の手続きによったか否かに拘わらず、強制、没収、強奪、略奪によって取得、または無価値の通貨によって購入し現在内地に存在する一切の財産を調査し速やかに没収しその目録を提出すること。目録には詳細な説明、たとえば略奪した場所、日時、数量、元の所持者の氏名と住所などを記し、地域別に編集して6月1日までにGHQ/SCAPに提出すること。またこの指令を実施するための立法措置をとること」を命令した。

この指令を受けて日本帝國政府は1946年5月9日、内務省令第25号¹¹⁾を地方長官(知事)に発出し、「略奪財産を現に所有または所持している者は速やかに必要事項を記入して5月20日までに所轄の地方長官に申告すること、違反者には2~3年の懲役または5000円の罰金を科す」と告示した。これにより約10万件の申告があったといわれる。その後もGHQ/SCAPは多くの追加指令を発出している。たとえば、

①再提出 1947年4月18日「指令1615」を発出し、届けた略奪財産の評価を1941年12月の時点での価格を付した略奪財産の目録を再提出することを指令した¹²⁾。日本政府は1941年12月7日の円価格で査定した総額は約439万5000円であると報告した¹³⁾。

②自動車 皇室などで使用していても返還の対象となること、ただし占領目的のために使

略奪財産とくに略奪貴金属・宝石類の処理

用している政府機関，営利会社などの略奪自動車はそのまま継続して使用してもよいこと，目録作成の際は自動車の年式，車種，シリンダーの数，エンジンナンバー，車体ナンバーなども記入することを命令した¹⁴⁾。

③シンガーマシン 1947年3月に全国調査，及び1948年5月にその押収・保管を指令¹⁵⁾。

④文化財 1947年9月，時価5000円以上の略奪外国製美術品の調査，1949年2月および3月，中華民国その他の占領地から持ってきた文化財，書籍の全国調査を指令。なお，発掘した文化財には，発掘した日時，場所，考古学上の時期区分における価値・意義なども記入することを付け加えた¹⁶⁾。

⑤卑金属など 1948年4月7日，銅，亜鉛，鉛，錫，アンチモニーなどの卑金属の鋳塊および原材料の没収と略奪倉庫への保管を指令¹⁷⁾。

⑥キナ皮・キニーネ製剤 1946年8月8日，キナ皮およびキニーネ製剤の全国調査を指令¹⁸⁾。

⑦機械 1948年7月2日，全国10万カ所の工場における機械および備品の調査指令¹⁹⁾の他多くの調査指令を发出。

⑧拿捕船舶 戦時中海軍が拿捕（徴発）した船舶については1946年10月5日，拿捕船舶および沈没した船も引き揚げ修繕可能な船は元の状態に復して返還するよう指令²⁰⁾。

(3) 集積・保存・貯蔵 没収された略奪財産についてGHQは1946年7月25日，「指令1083」²¹⁾を发出し，それらを適切な倉庫に集積・保存し管理するよう命令した。すなわち「日本政府および占領軍の業務に使用している物件を除き，没収されたすべての略奪財産は適切な倉庫に集積・保存・管理しなければならない。また，略奪財産の損傷を防ぐため輸送や保存の際は梱包すること」と命令した。

日本政府はこの指令を受けて政府内で検討した結果，北海道地区は小樽の三井北浜倉庫，東日本地区は東京の三井箱崎倉庫，西日本地区は大阪の三井中之島倉庫，美術品は京都博物館，九州地区は八女郡農業倉庫を略奪財産保管倉庫に当てることにした²²⁾。その後，1948年7月6日には未だ倉庫に保管されていない卑金属を保管するために横須賀海軍軍事部久里浜倉庫および大阪の陸軍造兵廠の一部²³⁾，また，1950年1月20日，機械類の集積のために東京世田谷区用賀に略奪倉庫を設立するよう命令した²⁴⁾。これらの略奪財産保管倉庫は「CPC倉庫」と呼ばれたという²⁵⁾。また考古学的文化財は慶応義塾大学考古学研究室に保存された²⁶⁾。

GHQはこれらの倉庫に保管されている略奪財産の散逸，破損，盗難などを防ぐために梱包し，警備員を置いて厳重に管理し，入庫者には入庫許可証を発行させた²⁷⁾。

(4) 返還の手続 返還の手続きは，まず被略奪者が証拠を揃えて自国の政府に返還手続きを行う。政府は極東委員会（略奪財産返還小委員会）を通してアメリカ政府に請求する。アメリカ政府はその請求を東京のSCAPに対してよく調査し元の所有者が確認できたら速や

かに返還を実施するよう下達する。SCAPは請求国の書類・証拠と日本政府提出の目録などを吟味し元の所有者が確認できたならば速やかに日本政府に返還させる。略奪地が不明とか、コインが鋳塊されていてどこの国のコインか分からない場合など、証拠に疑義があるときは、「日本における返還諮問委員会」²⁸⁾に助言を求める。

返還諮問委員会は極東委員会の決定（1946.10.10決定，1948.7.29改正）に基き，法律を広義に適用し，衡平法，常識から見て妥当とされるときは，請求国の主張をできるだけ認めるよう勧告した。返還の場所はSCAPが指定し，港で船積みするまでの梱包，輸送，損傷補償，荷役などの費用は日本政府が負担すること，請求国は引き渡しを受けた時点で日本政府に受領書を交付すること，これによって返還の手続きは終了する²⁹⁾。

(5) 返還の実施 返還は1946年に消防車と旋盤を英領香港に，蘭領ポンティアナク³⁰⁾のスルタン³¹⁾のダイヤモンドを散りばめた金の王冠を蘭領東インド政府に，北京協和医学員の貴重なデータおよび馮平山図書館のクラシックスを中国（中華民国）に返還することから始まる。返還件数は1946年に13件，1947年に75件，1948年に98件，1949年に190件，1950年に48件，1951年に17件，合計441件となっている。これを見ると1949年が一番多かったといえよう。しかし，実際はこの数よりかなり多かったのではないかと推定される。

返還項目は船舶，自動車，産業機械類，金，銀などの貴金属，ダイヤモンドなどの宝石類，銅，鉛，亜鉛，錫，アンチモニー，ニッケルなどの卑金属類，キナ皮，キニーネ製剤，IBM事務機（タイプライターなど），シンガミシン，ゴム類，書籍，化学薬品，剥製の鳥，文化財，ビルマ在住の松本文子所有の刀剣，時計，花瓶，人形など多種多様である（表1参照）。船舶の返還は複雑な過程を辿るが³²⁾，ここでは省略する。

返還の場所は東京，横浜，横須賀，名古屋，京都，大阪，神戸，岩国，舞鶴，呉，大牟田，室蘭，久里浜，佐世保などの港であるが，東京が一番多い。外地では上海，香港，釜山，マニラ，高雄（台湾）などである。しかし，実際には倉庫前で引き渡された物件も少なくなかったようである³³⁾。受領国（返還先）は中国がトップで441件中138件，ついでイギリス（香港を含む）99件，オランダが80件と続く。

返還した略奪財産の数量は表2を参照されたい。その総額は1941年12月の円価格で換算して大凡6635.5万円とされる。このほか略奪した場所や所有者が不明で処分された財産の総額は200万円と算定された³⁴⁾。

5. 貴金属・宝石類の処理

「指令885」によって日本政府が没収した略奪財産がどこで保管され返還されたかについては分ったが，金・銀などの貴金属やダイヤモンド・翡翠などの宝石類の保管場所は不明であった。本稿ではそれを解明することが一つの目的である。

略奪財産とくに略奪貴金属・宝石類の処理

貴金属・宝石類は西日本の場合、第8軍第1軍団司令部を通して大阪の造幣局内の合衆国金庫（US Vaults）に、東日本の場合は同第9軍団司令部を通して東京の日銀内の合衆国金庫に輸送され保管された³⁵⁾。この際、ダイヤモンドは適切な容器に入れ、シールを貼り、それにイニシャルを付けるよう特別な取り扱いが指示されている³⁶⁾。しかし1949年になると、軍政が民政に移管されるに伴い、これらに保管されていた貴金属・宝石類は1949年12月15日、GHQ/CPCの1課として東京の日銀内に設立された合衆国金庫に移管された。したがって、以後、その管理運営権は第8軍からGHQ（CPC）に移ることになった³⁷⁾。

返還項目としてはダイヤモンド付き王冠・装飾品、ダイヤモンドと金のネックレスのセット、金塊・延棒などであった（表3参照）。

数量は、ダイヤモンド工具 7,113 点、ダイヤモンド貴石 113,426 カラット、金 2,215,519 グラム、銀 218,766,503 グラム、ラジウム 533 ミリグラム、宝石類 1,286 式（表2参照）であった。

返還先はオランダがもっとも多く5割以上である。

要するに内地にそれまで所持または保有していた略奪貴金属・宝石類は全部返還されたことになる。しかし奪った方は忘れていても奪われた方は決して忘れることはないであろうし、返却したからといって済むものではあるまい。ともあれ、表3から見る限りオランダ政府に返還した項目が圧倒的に多いことが分かるであろう。

6. 終わりに

本研究によって旧日本軍が占領地からどんな物品をどのくらい奪い、どのように処理（返還）したかが明らかになった（表1および表2）。また、このなかから貴金属・宝石類を拾って表にしたのが表3である。しかし、GHQ資料と外務省資料では一致しないなど、不正確なところがあり、実際には多くの事例があったと思われる。これらの問題の解明は今後の課題である。

筆者は小学校（国民学校）高学年の頃、学校の廊下の掲示板に「大東亜共栄圏」のポスターが貼ってあったことを記憶している。ポスターは、明るい太陽の下日本人を真ん中にしてその周りを民族衣装を纏ったアジアの指導者が手をつないで微笑んでいるポスターであった。また、それぞれの地域の特産物（錫、亜鉛、銅、石油など）が記入されている地図も貼られていた。

日本は資源小国だから、戦争を続行するにはこれらの資源をこれらの地域から調達する必要がある。そのため欧米白人宗主国をこれらの植民地から追い出し、代って日本人が中心になって大東亜共栄圏を設立し共存共栄を計るというのが「大東亜共栄圏」の構想であった。当時、皇国少年であった筆者はこの構想にあまり疑問を持たなかった。

しかしこの度、略奪財産について調べる過程で、石油、金、銀、ダイヤモンド、銅、鉛、亜鉛、錫などの重要軍需物資の略奪は理解できたが、なぜシンガーマシンをかくも多量に略奪したのかが分らなかった。調べてみると、やはりシンガーマシンも軍需物資であったことを知った。すなわち、シンガーマシンのアメリカからの輸入は1903年頃から漸次増加し、1929年には最高潮（61,144台）に達したが、それ以後漸減し、1939年、アメリカが対外物資輸出を禁止したため、2年後の太平洋戦争が開始される1941年には輸入台数はついに65台にまで減少した³⁸⁾。そのためシンガーマシンを使用していた陸軍被服工廠はシンガーマシンの獲得が喫緊の課題となっていたというのが略奪理由と考えられる。

それにしてもなぜ仏像、骸骨、時計、花瓶、刺繍品、人形、鳥の剥製、書籍のような物品まで奪ったのか理解に苦しむ。けだし、これらの略奪行為は「侵略」³⁹⁾に付随する「奪う」、「殺す」、「焼き尽くす」という非人道的行為の一端というべきか。

戦後日本はこれらの行為を反省し、新憲法の下、「自由」、「民主」、「平和」の道を歩み国際的にも深い信用を得て来た。とはいえ、従軍慰安婦、中韓BC級戦犯犠牲者に対する国家賠償、強制連行労働者の未払い賃金などの戦後補償は未だ果たされていないのではなかろうか。

その点、ドイツのユダヤ人に対する非人道的迫害や強制労働に対する補償、アメリカ大統領命令による在米日本人・日系アメリカ人の強制キャンプへの収容に対する補償の仕方は参考になろう。早急にこれらの問題を解決して名実ともに「戦後」を終わらせて欲しいと願う次第である。

あとがき

本稿執筆のきっかけは「はしがき」に記したように外国メディアからの依頼であった。執筆中もっとも苦労したのは「略奪財産返還一覧」(表1)のなかの船名のローマ字表記などを漢字表記にすることであった。この作業の過程で、青山学院大学名誉教授三和良一、東京経済大学名誉教授村上勝彦、国立国会図書館調査および立法考査局外交防衛調査室専門調査員の等雄一郎、横須賀市市史編纂室の高村聡史、元南多摩高校校長小林輝雄、町田市立中央図書館レファレンス・障害者サービス担当の下元奈々および藤崎百合などの各氏、東京都立中央図書館、日本海事財団図書館にたいへん協力していただいた。これらの方々には深甚なる謝意を表したい。また、町田市木曾山崎図書館で朗読サービスをしてくださった方々、コンピューター入力で世話になったサポーターの長谷川久子氏、妻淳子にもお礼を申したい。

表 1 略奪財産返還一覧

| 整理番号 | 返還年月日 | 返還場所 | 返還項目 | 受領国名 |
|------|------------|-------|-----------------------------------|----------|
| 1 | 1946.2.15 | 東京 | 仏教徒の聖なる遺物 | シヤム |
| 2 | 1946.3.14 | 東京 | ラジウムの分析記録 | チェコスロバキア |
| 3 | 1946.4.3 | 東京 | 朝鮮政府の国璽 | 朝鮮政府 |
| 4 | 1946.4.12 | 呉 | フランス製 消防自動車 2台 エンジン No.312 A-1453 | イギリス |
| 5 | 1946.5.14 | 東京 | 北京協和医学院からの人類学資料 | 中国 |
| 6 | 1946.6.1 | 東京 | 馮平山図書館の中国のクラシックス | 中国 |
| 7 | 1946.7.18 | 上海 | 浚漂機 | 中国 |
| 8 | 1946.8.15 | 東京 | ポンテニアナクのスルタンのダイヤモンドを散りばめた王冠 | 蘭領東インド政府 |
| 9 | 1946.8.25 | 上海 | 軽巡洋艦 | 中国 |
| 10 | 1946.9.27 | 呉 | 電動旋盤 | イギリス |
| 11 | 1946.9.27 | 呉 | 青銅像 4体 | イギリス |
| 12 | 1946.11.15 | 東京 | 頭蓋骨と石膏の製造物 | オランダ |
| 13 | 1946.11.27 | 東京 | ロエイ・スーツ連隊のティンパニー | イギリス |
| 14 | 1947.1.10 | 東京 | 蘭領東インド軍旗 | 蘭領東インド政府 |
| 15 | 1947.2.2 | 横浜 | 3,286冊の書籍 (34,970巻のうち) | 中国 |
| 16 | 1947.3.1 | 呉 | 英領ソロモン諸島から43巻の書籍 | イギリス |
| 17 | 1947.3.10 | 東京 | 蘭領東インドからの48冊の書籍と90枚の書類 | オランダ |
| 18 | 1947.3.18 | 神戸 | 蘭領東インドからの349冊の書籍 | オランダ |
| 19 | 1947.4.11 | 釜山・朝鮮 | 汽船「第3鳳丸」 | 朝鮮軍政部 |
| 20 | 1947.4.18 | 香港 | 船「エデイス モラー」 | イギリス |

| | | | | |
|----|-----------|-------|------------------------------------|-------|
| 21 | 1947.4.21 | 神戸 | パンフレット、標本、人類学的研究資料 | フィリピン |
| 22 | 1947.4.28 | 東京 | 香港の627巻の書籍 | イギリス |
| 23 | 1947.4.30 | 神戸 | 36,479巻の書籍 | 中国 |
| 24 | 1947.5.1 | 釜山・朝鮮 | 船「蛭子丸」 | 朝鮮軍政部 |
| 25 | 1947.5.1 | 釜山・朝鮮 | 船「第15 Wakatsui Maru (若水丸)」 | 朝鮮軍政部 |
| 26 | 1947.5.1 | 釜山・朝鮮 | 船「第2清津丸」 | 朝鮮軍政部 |
| 27 | 1947.5.1 | 釜山・朝鮮 | 船「咸北丸」 | 朝鮮軍政部 |
| 28 | 1947.5.2 | 東京 | 鎗の鎖 2本 | 中国 |
| 29 | 1947.5.2 | 東京 | カノン砲 10門 | 中国 |
| 30 | 1947.5.6 | 東京 | 香港からの折りたたみ式スクリーン 3張り | イギリス |
| 31 | 1947.5.11 | 神戸 | 水平的分類機 シリーズNo.90134253E9 | オランダ |
| 32 | 1947.5.11 | 神戸 | アルファベット順パンチ機 1台 シリーズNo.03411227-A8 | オランダ |
| 33 | 1947.5.11 | 神戸 | 水平的分類機 1台 シリーズNo.080-15551PA | オランダ |
| 34 | 1947.5.15 | 東京 | ビクターの加算機 1台 シリーズNo.193751 | 中国 |
| 35 | 1947.5.15 | 東京 | マダスの計算機 1台 シリーズNo.25587 | 中国 |
| 36 | 1947.5.15 | 東京 | モントローの計算機 1台 | 中国 |
| 37 | 1947.5.17 | 上海 | 汽船「エシン-アン」 | 中国 |
| 38 | 1947.5.20 | 上海 | 汽船「フォイ スィング」 | 中国 |
| 39 | 1947.6.1 | 神戸 | 汽船「リール」 | オランダ |
| 40 | 1947.6.2 | 釜山・朝鮮 | 船「第11長水丸」 | 朝鮮軍政部 |
| 41 | 1947.6.2 | 釜山・朝鮮 | 船「第2海洋丸」 | 朝鮮軍政部 |
| 42 | 1947.6.2 | 釜山・朝鮮 | 船「東邦丸」 | 朝鮮軍政部 |

略奪財産とくに略奪貴金属・宝石類の処理

| | | | | |
|----|-----------|-------|---------------------------------------|-------|
| 43 | 1947.6.2 | 釜山・朝鮮 | 船「第2楓榮丸」 | 朝鮮軍政部 |
| 44 | 1947.6.3 | 釜山・朝鮮 | 船「第2鶏林丸」 | 朝鮮軍政部 |
| 45 | 1947.6.3 | 釜山・朝鮮 | 船「第11協寶丸」 | 朝鮮軍政部 |
| 46 | 1947.6.9 | 東京 | 1940年型 ビュイック 黒 セダン エンジン No.93928375 | フィリピン |
| 47 | 1947.6.9 | 東京 | 1940年型 フォード 青 セダン エンジン No.18F-5163446 | フィリピン |
| 48 | 1947.6.16 | 東京 | 1941年型 キャデラック グレー セダン エンジン No.7340543 | フィリピン |
| 49 | 1947.6.19 | 釜山・朝鮮 | 船「第2洛陽丸」 | 朝鮮軍政部 |
| 50 | 1947.6.19 | 釜山・朝鮮 | 船「第3鯨丸」 | 朝鮮軍政部 |
| 51 | 1947.6.24 | 横浜 | 1,195冊の科学書籍 | フィリピン |
| 52 | 1947.6.26 | 横浜 | 時計 2個 テープルクロス 1枚 | フィリピン |
| 53 | 1947.6.26 | 横浜 | ラジオ受信機セット 1台 国旗 1 ウォッチ 1 | フィリピン |
| 54 | 1947.6.26 | 横浜 | 8冊の書籍 カップ 1 電話機 1台 | フィリピン |
| 55 | 1947.6.26 | 東京 | 錨 2 | 中国 |
| 56 | 1947.7.1 | 呉 | コーニング&パウアー凹版モノクロ印刷機 | イギリス |
| 57 | 1947.7.14 | 上海 | 汽船「ラングシヤン」 | 中国 |
| 58 | 1947.7.22 | 釜山・朝鮮 | 船「第1鶏林丸」 | 朝鮮軍政部 |
| 59 | 1947.8.11 | 釜山・朝鮮 | 船「第2興福丸」 | 朝鮮軍政部 |
| 60 | 1947.8.11 | 釜山・朝鮮 | 船「第2神恵丸」 | 朝鮮軍政部 |
| 61 | 1947.8.19 | 東京 | 500種の貝の標本 | フィリピン |
| 62 | 1947.8.20 | 東京 | 中国の地図図版の原本 | 中国 |
| 63 | 1947.8.25 | 呉 | 185の鳥の剥製 | イギリス |

| | | | | | | |
|----|------------|----|--|---|------|-------|
| 64 | 1947.9.1 | 呉 | | 書籍とパンフレット 428冊 (図書調査部調べ 254巻 パンフレット 40冊 図書館 21冊 ラッセル・カレッジ図書館 67冊 マラヤ 47冊) | ラッセル | イギリス |
| 65 | 1947.9.8 | 横浜 | | 1940年型 ビュイック セダン エンジン No.54030873 | | フィリピン |
| 66 | 1947.10.7 | 大阪 | | 1952のアンモニアガスシリンドラー | | イギリス |
| 67 | 1947.10.21 | 東京 | | 8,161冊の書籍 | | 中国 |
| 68 | 1947.10.31 | 呉 | | 504冊のビルマからの書籍 | | イギリス |
| 69 | 1947.10.31 | 呉 | | 597の昆虫の標本 | | イギリス |
| 70 | 1947.11.3 | 横浜 | | 1941年型 ビュイック セダン エンジン No.44219683 | | フィリピン |
| 71 | 1947.11.3 | 横浜 | | 1940年型 ポンテイヤック セダン エンジン No.F887022 | | フィリピン |
| 72 | 1947.11.3 | 横浜 | | 1940年型 シボレー セダン エンジン No.3362380 | | フィリピン |
| 73 | 1947.11.3 | 横浜 | | 1940年型 シボレー コンヴァータータイプ エンジン No.3145633 | | フィリピン |
| 74 | 1947.11.4 | 東京 | | 1940年型 シボレー セダン エンジン No.3208753 | | フィリピン |
| 75 | 1947.11.4 | 東京 | | 1941年型 オールズモビル セダン エンジン No.LR-1818 | | フィリピン |
| 76 | 1947.11.4 | 東京 | | 1940年型 ビュイック セダン エンジン No.54058709 | | フィリピン |
| 77 | 1947.11.4 | 東京 | | 1941年型 ビュイック セダン エンジン No.43964431 | | フィリピン |
| 78 | 1947.11.4 | 上海 | | 汽船「ホ シヤン」 | | 中国 |
| 79 | 1947.11.4 | 東京 | | 1941年型 キャデラック 4ドア セダン エンジン No.7342055 | | フィリピン |
| 80 | 1947.11.15 | 呉 | | 8,336冊の書籍 20,576のパンフレット 3種類の雑誌 | | イギリス |
| 81 | 1947.11.19 | 横浜 | | 21台のI.B.M.事務機 | | フィリピン |
| 82 | 1947.11.24 | 東京 | | 「M.D.B.K.」のマーク付きラジウム針3本 | | イギリス |
| 83 | 1947.12.2 | 東京 | | 1939年型ビュイック セダン エンジン No.43759369 | | フィリピン |
| 84 | 1947.12.16 | 横浜 | | 1941年型 クライスラー エンジン No.C-28-77955 | | フィリピン |

| | | | | |
|-----|------------|-----|--|--------|
| 85 | 1947.12.23 | 東京 | 7個の宝石 | ファイリピン |
| 86 | 1947.12.30 | 神戸 | 12台のI.B.M.事務機 | ファイリピン |
| 87 | 1948.1.8 | 呉 | 77巻の「F.M.S.ブリテイッシュ ミュージアム」のジャーナル | イギリス |
| 88 | 1948.1.8 | 東京 | 朝鮮銀行のチェングチヨ支店とクウェイト支店関係の記録と書籍 | 中国 |
| 89 | 1948.1.13 | 東京 | 1941-51年型 ビュイック セダン エンジン No.54353155 | 中国 |
| 90 | 1948.1.24 | 横須賀 | 6,071冊の書籍と14,734枚の新聞雑誌のコピー | 中国 |
| 91 | 1948.1.28 | 東京 | 1941年型 ビュイック セダン エンジン No.54412947 | 中国 |
| 92 | 1948.1.31 | 神戸 | 地理学の書籍 773冊 | オランダ |
| 93 | 1948.2.2 | 東京 | 1940年型 ナッサチュ セダン エンジン No.K-5057 (欠如部品) 省略 | ファイリピン |
| 94 | 1948.2.6 | 上海 | 汽船「タン タイ」 | イギリス |
| 95 | 1948.2.16 | 東京 | 1939年型 ナッサチュ セダン エンジン No.HE-48944 | 中国 |
| 96 | 1948.2.22 | 香港 | 汽船「カーメンモラー」 | イギリス |
| 97 | 1948.2.27 | 横須賀 | 1939年型 ナッサチュ セダン エンジン No.HE-89 7 5 3 | ファイリピン |
| 98 | 1948.2.28 | 東京 | 1939年型 キャデラック セダン エンジン No.6291570 | 中国 |
| 99 | 1948.3.1 | 東京 | 1940年型 ナッサチュ セダン エンジン No.30511 | イギリス |
| 100 | 1948.3.10 | 東京 | 52.75カラットのダイヤモンド 1個 | オランダ |
| 101 | 1948.3.11 | 東京 | 翡翠のスクリーン 1 翡翠の花瓶 1 白翡翠の壺 1 | 中国 |
| 102 | 1948.3.17 | 横須賀 | 中国の15,470冊の書籍 | 中国 |
| 103 | 1948.3.18 | 東京 | 27ユニットの綴織りと刺繍 | 中国 |
| 104 | 1948.3.22 | 東京 | 105個のダイヤモンドと金の鎖付き金のネックレス1セット | オランダ |
| 105 | 1948.4.1 | 神戸 | 機械の証明書1(メカニカル・ペリファイアー1) タイプNo.051 シリーズNo.11812 | オランダ |
| 106 | 1948.4.2 | 横須賀 | 1940年型 ナッサチュ セダン エンジン No.HK-65017 | ファイリピン |

| | | | | |
|-----|-----------|-----|---------------------------------------|-------|
| 107 | 1948.4.2 | 横須賀 | 1941年型 ナッシュ セダン エンジン No. K-15290 | ワイリピン |
| 108 | 1948.4.2 | 横須賀 | 1940年型 ナッシュ セダン エンジン No. K-21154 | ワイリピン |
| 109 | 1948.4.2 | 横須賀 | 1939年型 ナッシュ セダン エンジン No. HE-22683 | ワイリピン |
| 110 | 1948.4.3 | 大牟田 | 酸化アンモニアの設備 | 中国 |
| 111 | 1948.4.27 | 大阪 | 加熱圧搾機 1台とドラムサンダー 1台 | 中国 |
| 112 | 1948.6.11 | 東京 | 1939年型 ナッシュ セダン エンジン No. N-332416 | ワイリピン |
| 113 | 1948.6.17 | 大阪 | 高圧ガス容器 94個 | ワイリピン |
| 114 | 1948.6.18 | 横浜 | ハモンドオルガン シリーズ No. 8447 | ワイリピン |
| 115 | 1948.6.22 | 神戸 | ステュードベーカー セダン エンジン No. 196860 | オランダ |
| 116 | 1948.6.26 | 東京 | 1940年型 シボレー セダン エンジン No. R-3208442 | ワイリピン |
| 117 | 1948.7.1 | 東京 | ワイリピン製ラジオ受信セット 1台と型 RCA16 インチ録音セット 1台 | ワイリピン |
| 118 | 1948.7.30 | 東京 | 1941年型ステュードベーカー セダン エンジン No. H-156496 | 中国 |
| 119 | 1948.8.3 | 上海 | 汽船「キンタング」 | イギリス |
| 120 | 1948.8.9 | マニラ | 汽船「ハイロンドル」 | ワイリピン |
| 121 | 1948.8.12 | 東京 | 108個の珠の付いた象牙のロザリオ | イギリス |
| 122 | 1948.8.16 | 舞鶴 | 中国の織物と刺繍 | 中国 |
| 123 | 1948.8.16 | 舞鶴 | 骨董品 | 中国 |
| 124 | 1948.8.16 | 舞鶴 | 雑財産(時計, 装飾品, 盾など) | 中国 |
| 125 | 1948.8.16 | 舞鶴 | 家具と家庭用品 | 中国 |
| 126 | 1948.8.16 | 舞鶴 | 中国の絵画, 掛軸, 書冊 | 中国 |
| 127 | 1948.8.18 | 東京 | 雑貨(宝石, 絵画, 刺繍など) | 中国 |
| 128 | 1948.8.20 | 神戸 | キナの樹皮 1,061,522.088 キログラム | オランダ |

略奪財産とくに略奪貴金属・宝石類の処理

| | | | | | |
|-----|-----------|----|---|----------|----------|
| 129 | 1948.8.20 | 門司 | 中国の織物と刺繍 | 中国 | 中国 |
| 130 | 1948.8.20 | 門司 | 仏の肖像と寺の鐘 | 中国 | 中国 |
| 131 | 1948.8.20 | 門司 | 骨董品 | 中国 | 中国 |
| 132 | 1948.8.20 | 門司 | 雑財産（時計、装飾品、盾など） | 中国 | 中国 |
| 133 | 1948.8.20 | 門司 | 家具と家庭用品 | 中国 | 中国 |
| 134 | 1948.8.20 | 門司 | 中国の絵画、掛軸、書冊 | 中国 | 中国 |
| 135 | 1948.8.20 | 門司 | 機械と備品 | 中国 | 中国 |
| 136 | 1948.8.21 | 神戸 | 銅貨 約278776.7キログラム | オランダ | オランダ |
| 137 | 1948.8.26 | 神戸 | 雑財産（時計、コイン、装飾品、絵画、肖像、具、自転車、ラジオなど） | 蘭領東インド政府 | 蘭領東インド政府 |
| 138 | 1948.9.2 | 東京 | 雑財産（絵画、人形など） | 蘭領東インド政府 | 蘭領東インド政府 |
| 139 | 1948.9.3 | 東京 | ポンティアアナクのスルタンの家族所有の「ダイヤモンド付き金のターバン」と呼ばれる王冠のような装飾品 | オランダ | オランダ |
| 140 | 1948.9.6 | 上海 | 汽船「ユンヤン」 | 中国 | 中国 |
| 141 | 1948.9.13 | 横浜 | 象牙 2個 | イギリス | イギリス |
| 142 | 1948.9.13 | 横浜 | メイミヨウ ハーバリウムの植物標本 | フィリピン | フィリピン |
| 143 | 1948.9.13 | 神戸 | 38255キログラムのバンクス錫（コレクテッド コピー） | オランダ | オランダ |
| 144 | 1948.9.16 | 舞鶴 | 仏の肖像と寺の鐘 | 中国 | 中国 |
| 145 | 1948.9.27 | 東京 | 機械（製粉機、旋盤、プレス、ハンマーなど） | 中国 | 中国 |
| 146 | 1948.9.27 | 大阪 | 7,735,554.5キログラムの銅貨 | 中国 | 中国 |
| 147 | 1948.9.27 | 大阪 | 91,895.3キログラムのニッケル貨 | 中国 | 中国 |
| 148 | 1948.9.30 | 大阪 | 機械と備品 | 中国 | 中国 |
| 149 | 1948.10.4 | 東京 | 1941年型 ド ソト セダン エンジンNo.S8-88160 | オランダ | オランダ |

| | | | | |
|-----|------------|-----|--|------|
| 150 | 1948.10.4 | 東京 | 1941年型 ドッジ セダン エンジン No. P14-72715 | オランダ |
| 151 | 1948.10.4 | 東京 | 1941年型 ドッジ セダン エンジン No. P14-75219 | オランダ |
| 152 | 1948.10.4 | 東京 | 1941年型 ド ソト セダン エンジン No. S8-88166 | オランダ |
| 153 | 1948.10.9 | 名古屋 | キニーネのデリパティブ 293,183,790 キログラム | オランダ |
| 154 | 1948.10.15 | 東京 | 1941年型 オールズモービル セダン エンジン No. GR-6612 | オランダ |
| 155 | 1948.10.15 | 東京 | 1941年型 ド ソト セダン エンジン No. S8-88165 | オランダ |
| 156 | 1948.10.15 | 東京 | 1941年型 ド ソト セダン エンジン No. S8-88174 | オランダ |
| 157 | 1948.10.15 | 東京 | 1941年型 ド ソト セダン エンジン No. S10-10432 | オランダ |
| 158 | 1948.10.15 | 東京 | 1941年型 ド ソト セダン エンジン No. S8-86010 | オランダ |
| 159 | 1948.10.15 | 東京 | 1941年型 ド ソト セダン エンジン No. S10-10418 | オランダ |
| 160 | 1948.10.15 | 東京 | 1941年型 ド ソト セダン エンジン No. S8-88167 | オランダ |
| 161 | 1948.10.18 | 東京 | 2槽から成る直径1800ミリメートル80メッシュの酸化アンモニアプラントのためのアラチナの仕切り | 中国 |
| 162 | 1948.10.23 | 室蘭 | 製紙機械と備品 | 中国 |
| 163 | 1948.10.27 | 大阪 | 香港の2,281.65キログラムの銅貨と72,228.68キログラムのニッケル貨 | イギリス |
| 164 | 1948.10.28 | 神戸 | 1941年型 ド ソト セダン エンジン No. S8-88160 | オランダ |
| 165 | 1948.10.28 | 神戸 | 1942年型 ドッジ セダン エンジン No. D22-16764 | オランダ |
| 166 | 1948.10.28 | 神戸 | 1941年型 ド ソト セダン エンジン No. S10-10405 | オランダ |
| 167 | 1948.11.5 | 東京 | 婚約指輪 置時計 1 スイス製腕時計 1 エルジンの腕時計 1 仏像 2体 石像 1体 大理石の壺 1個 仏像の頭部 1 | フランス |
| 168 | 1948.11.6 | 名古屋 | 書籍, パンフレット, 雑誌 | 中国 |
| 169 | 1948.11.6 | 名古屋 | 書籍, 法律 | 中国 |
| 170 | 1948.11.6 | 名古屋 | 1,500,000キログラムの銅貨 | 中国 |

| | | | | |
|-----|------------|-----|--|-------|
| 171 | 1948.11.6 | 名古屋 | 632,973 キログラムの銅の鑄塊 | 中国 |
| 172 | 1948.11.6 | 名古屋 | 3台のライトサイクロン航空機エンジン R-1820-F-21 およびその付属品1箱 | 中国 |
| 173 | 1948.11.6 | 名古屋 | 機械および備品 | 中国 |
| 174 | 1948.11.12 | 東京 | 豚の剛毛売却代金95,968.31円 | 中国 |
| 175 | 1948.11.12 | 東京 | 略奪コーヒー豆の売却代金15,793.20円 | オランダ |
| 176 | 1948.11.12 | 東京 | 略奪カカオ豆の売却代金119,646.00円 | オランダ |
| 177 | 1948.11.19 | 名古屋 | 約69,000キログラムの蔗糖 | オランダ |
| 178 | 1948.11.25 | 香港 | 汽船「タルタイビウス」 | イギリス |
| 179 | 1948.12.20 | 東京 | 1941年型 ド ソト セダン エンジン No. S8-80614 | オランダ |
| 180 | 1948.12.21 | 東京 | 1941年型 ドッジ セダン エンジン No. D19-191831 | 中国 |
| 181 | 1948.12.31 | 東京 | ラジオセット1式 双眼鏡1 | フィリピン |
| 182 | 1948.12.31 | 東京 | ローニッシュピアノ | オランダ |
| 183 | 1949.1.3 | 横浜 | 機械と備品 (銘入り:ドリル ラジアル・ブレーン・旋盤 タレット旋盤など) | フランス |
| 184 | 1949.1.3 | 横浜 | 香港コイン1,327キログラム | イギリス |
| 185 | 1949.1.4 | 東京 | 絵画1 仏像3 時計1 腕時計2 | イギリス |
| 186 | 1949.1.4 | 神戸 | プロジェクター3 とラジオ1 | オランダ |
| 187 | 1949.1.5 | 東京 | 1台のレミントンタイプライター シリアル No. J212654 | イギリス |
| 188 | 1949.1.9 | | 雑財産 (仏像, 仏画, 人形, 腕時計, コイン, 花瓶, 装飾品, 絵画, ピアノ, カメラ 刺繍, 彫刻) | 中国 |
| 189 | 1949.1.12 | 名古屋 | 835, 335メトリックトンの銅貨および3,788.210キログラムのニッケル貨 | 中国 |
| 190 | 1949.1.14 | 東京 | 38,255キログラムのバンクス錫 | オランダ |
| 191 | 1949.1.17 | 東京 | 1940年型 ハドソン セダン エンジン No. 408-0223 | 中国 |

| | | | | |
|-----|-----------|-----|---|--------|
| 192 | 1949.1.17 | 東京 | "1937年型 バッカード セダン エンジン No. X-146628 車体 No. 1092-30664 | 中国 |
| 193 | 1949.1.17 | 東京 | "1939年型 バッカード セダン エンジン No. B-504887 車体 No. 1272-4041 | 中国 |
| 194 | 1949.1.20 | 東京 | プレスレット 2 ネットレス 1 ブローチ 1 | オランダ |
| 195 | 1949.1.22 | 横浜 | 7.432.6 キログラムのバラの種 | オランダ |
| 196 | 1949.1.25 | 東京 | 1940年型 バッカード セダン エンジン No. C-5529 | オランダ |
| 197 | 1949.1.25 | 東京 | 1940年型 ハドソン セダン エンジン No. K-2479 車体 No. 404335 | オランダ |
| 198 | 1949.1.27 | 神戸 | 2.651.8 キログラムの水銀 | イギリス |
| 199 | 1949.1.28 | 東京 | 1941年型 アメリカン セダン エンジン No. 441-69206 | イギリス |
| 200 | 1949.2.2 | 上海 | 汽船「ジェシー・モラー」 | イギリス |
| 201 | 1949.2.15 | 東京 | 直径6ミリのホワイトダイヤモンド石1個 | イギリス |
| 202 | 1949.2.15 | 東京 | 1941年型 アメリカン セダン エンジン No. 441-69146 | イギリス |
| 203 | 1949.2.18 | 東京 | 1941年型 フォード セダン エンジン No. 181-6718921 | 中国 |
| 204 | 1949.2.18 | 東京 | 1941年型 フォード セダン エンジン No. 2A-9114F | イギリス |
| 205 | 1949.2.18 | 神戸 | 中国興業銀行の書籍 90冊 | 中国 |
| 206 | 1949.2.18 | 神戸 | 4,680冊の書籍と17,500冊のパンフレット | 中国 |
| 207 | 1949.2.18 | 神戸 | 上海で奪った手製の分類機 47,632 | 中国 |
| 208 | 1949.2.18 | 神戸 | 約700,894キログラムの銅貨 2,862.3キログラムのニッケル貨 | 中国 |
| 209 | 1949.2.24 | 東京 | 帆船「キンシュウ丸」から出た22,292.63円と利子 | 中国 |
| 210 | 1949.2.24 | 東京 | リンナン大学所蔵の278冊の書籍と400冊のパンフレット | 香港イギリス |
| 211 | 1949.2.24 | 東京 | リウ・ウエン・チェン教授所有の646冊の書籍 | イギリス |
| 212 | 1949.2.26 | 名古屋 | 香港の南中国鉄工所から奪った108包みの機械と備品 | イギリス |
| 213 | 1949.2.28 | 東京 | 157,176キログラムの羊の皮と112,423包みの山羊の皮 | 中国 |

略奪財産とくに略奪貴金属・宝石類の処理

| | | | | |
|-----|-------------|------|--|------|
| 214 | 1949. 2. 28 | 東京 | 1,000 キログラムの木綿糸 | 中国 |
| 215 | 1949. 2. 28 | 東京 | 17,761.42 ポンドの生糸と 25,000 ポンドのワイルド・シルク | 中国 |
| 216 | 1949. 2. 28 | 東京 | 100,265 ポンドの羊毛 | 中国 |
| 217 | 1949. 2. 28 | 東京 | 54,093 ヤードの綿布 | 中国 |
| 218 | 1949. 2. 28 | 東京 | 1940 年型 プリマス セダン エンジン No. P12-47476 | イギリス |
| 219 | 1949. 3. 9 | 沼津 | 仏印で略奪した 28 包みの機械 | フランス |
| 220 | 1949. 3. 22 | 東京 | 雑財産 | 中国 |
| 221 | 1949. 3. 27 | 横浜 | ミール印刷機 (改良型) | イギリス |
| 222 | 1949. 4. 1 | 東京 | 85,289 キログラムのラテックス | イギリス |
| 223 | 1949. 4. 2 | 横浜 | 4,200 冊の書籍とパンフレット | イギリス |
| 224 | 1949. 4. 5 | 東京 | アルファベット順のパネルボード 4 枚 | オランダ |
| 225 | 1949. 4. 7 | 京都 | 8,309.3 キログラムのコーヒー豆 | オランダ |
| 226 | 1949. 4. 7 | 東京 | セラミックの花瓶 | 中国 |
| 227 | 1949. 4. 7 | 記載なし | 1946 年にアメリカに輸出される予定の錫の補償として 7,545,123.84 ドル | オランダ |
| 228 | 1949. 4. 8 | 東京 | 1946 年に日本がアメリカに輸出する予定だった蘭領東インド産ゴムの返還補償として 同額 1,190,756.66 ドルの SCAP と蘭領東インド間の当座勘定クレジット | オランダ |
| 229 | 1949. 4. 12 | 東京 | 1940 年型 プリマス セダン エンジン No. P12-7458C | イギリス |
| 230 | 1949. 4. 13 | 名古屋 | 142,613.7 キログラムの鉛 | イギリス |
| 231 | 1949. 4. 13 | 大阪 | 346 項目の機械と備品 | 中国 |
| 232 | 1949. 4. 15 | 名古屋 | 機械と備品 | 中国 |
| 233 | 1949. 4. 19 | 東京 | 1939 年型 ステューードパーカー セダン エンジン No. 53315 | イギリス |
| 234 | 1949. 4. 19 | 横浜 | 雑財産 | オランダ |

| | | | | |
|-----|-------------|-----|--|-------|
| 235 | 1949. 4. 20 | 京都 | 66,773 キログラムのグッタペルカ, 119,411. 8 キログラムの包装用ゴムとバッグおよび96 キログラムの生ゴム | イギリス |
| 236 | 1949. 4. 26 | 久里浜 | 454,409 キログラムの錫 | イギリス |
| 237 | 1949. 5. 6 | 東京 | 1941 年型 パッカーード セダン エンジン No. B27188C | オランダ |
| 238 | 1949. 5. 6 | 東京 | 1939 年型 パッカーード セダン エンジン No. B-17970A | オランダ |
| 239 | 1949. 5. 6 | 東京 | 1942 年型 ハドソン セダン エンジン No. 2012235 | オランダ |
| 240 | 1949. 5. 6 | 東京 | 21,626 キログラムのゴムの天然樹脂と 111,444. 5 キログラムのダンマー樹脂 | オランダ |
| 241 | 1949. 5. 10 | 東京 | 1940 年型 シボレー セダン エンジン No. AAR-933188 | フィリピン |
| 242 | 1949. 5. 10 | 東京 | 1940 年型 パッカーード セダン エンジン No. D-298190 | フィリピン |
| 243 | 1949. 5. 10 | 東京 | 1941 年型 ボンテイヤック セダン エンジン No. 931933 | フィリピン |
| 244 | 1949. 5. 13 | 大阪 | 90 項目の機械と備品 | 中国 |
| 245 | 1949. 5. 16 | 横浜 | 558,368 キログラムの亜鉛 | フランス |
| 246 | 1949. 5. 18 | 名古屋 | 267,376. 85 キログラムの亜鉛 | フランス |
| 247 | 1949. 5. 25 | 東京 | 198,949 キログラムの錫の錠塊 | オランダ |
| 248 | 1949. 5. 27 | 東京 | 1941 年型 フォード セダン エンジン No. 18B-6560887 | 中国 |
| 249 | 1949. 5. 31 | 東京 | 6 箱のコダクロームのスライド | フィリピン |
| 250 | 1949. 5. 31 | 東京 | 10 冊のナショナル・エンサイクロペディア | フィリピン |
| 251 | 1949. 5. 31 | 横浜 | 168,279 キログラムのビルマの鉛 | イギリス |
| 252 | 1949. 6. 1 | 東京 | 9,325 キログラムのグッタペルカ | オランダ |
| 253 | 1949. 6. 3 | 岩国 | 1939 年型 ステューードベーカー セダン エンジン No. 8152 | イギリス |
| 254 | 1949. 6. 4 | 神戸 | 257,073 キログラムのビルマ鉛 | イギリス |
| 255 | 1949. 6. 10 | 東京 | 7,696 キログラムのアンチモニー | 中国 |

略奪財産とくに略奪貴金属・宝石類の処理

| | | | | |
|-----|-------------|-----|--|-------|
| 256 | 1949. 6. 10 | 東京 | 1.084 トンの蛍石 | 中国 |
| 257 | 1949. 6. 10 | 東京 | 1.266 キログラムの錫 | 中国 |
| 258 | 1949. 6. 20 | 東京 | 1946年にアメリカに輸出する予定だった錫の返還補償として6,514,305.96ドルの銀行宛為替手形 | イギリス |
| 259 | 1949. 6. 20 | 東京 | 1946年にアメリカに輸出する予定だったゴムの返還補償として1,862,324.48ドルの銀行宛為替手形 | イギリス |
| 260 | 1949. 6. 20 | 東京 | 49,085.1 キログラムの生ゴム | イギリス |
| 261 | 1949. 6. 21 | 大阪 | 593,043 キログラムの錫 | イギリス |
| 262 | 1949. 6. 24 | 神戸 | 481,101 キログラムの亜鉛 | フランス |
| 263 | 1949. 6. 25 | 東京 | フィルコラジオ 1 ゼニスラジオ 1 | 中国 |
| 264 | 1949. 6. 27 | 東京 | 115,124 キログラムの錫 297,462 キログラムの錫 | オランダ |
| 265 | 1949. 7. 14 | 東京 | 時計 2 木像 1 | フィリピン |
| 266 | 1949. 7. 15 | 東京 | 11,825 キログラムの錫 | 中国 |
| 267 | 1949. 7. 18 | 東京 | 捕鳥網 1 | オランダ |
| 268 | 1949. 7. 19 | 久里浜 | 398,614 キログラムの錫 | イギリス |
| 269 | 1949. 7. 21 | 東京 | 銅像 1 仏の頭部 1 | フランス |
| 270 | 1949. 7. 28 | 東京 | 27冊の書籍 | イギリス |
| 271 | 1949. 8. 3 | 東京 | 1942年型 バックカード セダン エンジン No. E-6764 | イギリス |
| 272 | 1949. 8. 4 | 大阪 | 製粉機 1 ネジブレス 1 | フランス |
| 273 | 1949. 8. 5 | 東京 | 合衆国に輸出されるゴムの補償としての394, 394, 292, 15ドル | フランス |
| 274 | 1949. 8. 8 | 東京 | 139,396 キログラムの錫 | オランダ |
| 275 | 1949. 8. 10 | 東京 | 551 キログラムのグッタペルカ | オランダ |
| 276 | 1949. 8. 10 | 東京 | 141 キログラムのグッタペルカ | イギリス |

| | | | | | |
|-----|-----------|-----|------------------------------------|-------|-------|
| 277 | 1949.8.13 | 東京 | 27包みの書籍と14冊の書籍 | 中国 | 中国 |
| 278 | 1949.8.13 | 東京 | ラジオ コミュニケーション セット | 中国 | 中国 |
| 279 | 1949.8.13 | 横浜 | ポール・ブレレル制作の水圧プレス | イギリス | イギリス |
| 280 | 1949.8.13 | 横浜 | 香港で奪った印刷機部品 | イギリス | イギリス |
| 281 | 1949.8.13 | 東京 | 2,568冊の書籍 | 中国 | 中国 |
| 282 | 1949.8.15 | 東京 | 貝の標本 生物学的データ 紫水晶 琥珀のイアリング | 中国 | 中国 |
| 283 | 1949.8.16 | 名古屋 | 472,657キログラムの錫 | イギリス | イギリス |
| 284 | 1949.8.16 | 横須賀 | 機械と備品 | 中国 | 中国 |
| 285 | 1949.8.16 | 横須賀 | 631キログラムの重鉛 | 中国 | 中国 |
| 286 | 1949.8.18 | 岩国 | 1941年型 アメリカン セダン エンジン No.441-69172 | イギリス | イギリス |
| 287 | 1949.8.18 | 岩国 | 1940年型 フォード セダン エンジン No.2A-221808F | イギリス | イギリス |
| 288 | 1949.8.23 | 佐世保 | 機械と備品 | 中国 | 中国 |
| 289 | 1949.8.23 | 佐世保 | 船「金集丸」のエンジン | 中国 | 中国 |
| 290 | 1949.8.23 | 東京 | IBM製の備品8種 | 中国 | 中国 |
| 291 | 1949.8.23 | 東京 | IBM製の備品21種 | オランダ | オランダ |
| 292 | 1949.8.26 | 東京 | 41,530ポンドの羊毛 | 中国 | 中国 |
| 293 | 1949.8.26 | 東京 | 73冊の書籍と出版物 | フィリピン | フィリピン |
| 294 | 1949.8.27 | 東京 | 19,623キログラムのココア豆 | オランダ | オランダ |
| 295 | 1949.8.29 | 香港 | 汽船「ラモナ」 | パナマ | パナマ |
| 296 | 1949.8.30 | 東京 | ワニ皮 トカゲとヘビの皮 腕時計 時計 装飾をした刀 杖 指輪 | イギリス | イギリス |
| 297 | 1949.8.30 | 東京 | 書籍 剥製の鳥 ランプ | イギリス | イギリス |
| 298 | 1949.8.31 | 東京 | 船「ドッキンク ポントウーン ローテーション No.24」 | イギリス | イギリス |

略奪財産とくに略奪貴金属・宝石類の処理

| | | | | | | |
|-----|-----------|-------|-----------------|----------------------------------|-------------|------|
| 299 | 1949.9.3 | 横浜 | 5,637塊の銀 グラム | 重量 187,051,181.5グラム及び2箱の銀の試金サンプル | 重量 40,269.5 | オランダ |
| 300 | 1949.9.5 | 東京 | 2台の1941年型 | ステュードバーカー セダン エンジン No.166735 と | 156135 | 中国 |
| 301 | 1949.9.5 | 東京 | 1940年型 | パッカーード セダン エンジン No. C54612H | | 中国 |
| 302 | 1949.9.5 | 東京 | 1942年型 | ハーレー ダビッドソン オートバイ 42-WLC-22215 | | 中国 |
| 303 | 1949.9.6 | 香港 | 汽船「ビスラス | ビサイアサス」 | | イギリス |
| 304 | 1949.9.8 | 東京 | 174.43 | ミリグラムのラジウム | | イギリス |
| 305 | 1949.9.10 | 東京 | 29,400 | キログラムの生ゴム | | フランス |
| 306 | 1949.9.13 | 高雄・台湾 | 汽船「ツェン | リー」 | | 中国 |
| 307 | 1949.9.14 | 大阪 | 1939年型 | クライスラー セダン エンジン No. C22-48292 | | 中国 |
| 308 | 1949.9.14 | 大阪 | 1938年型 | シボレー セダン エンジン No. VR-1794902 | | 中国 |
| 309 | 1949.9.14 | 大阪 | 1942年型 | ハーレー ダビッドソン オートバイ | | 中国 |
| 310 | 1949.9.14 | 大阪 | 3基の沿岸砲 | 2511"long | | 中国 |
| 311 | 1949.9.14 | 大阪 | 2基の沿岸砲 | 21"long | | 中国 |
| 312 | 1949.9.14 | 大阪 | 3丁の双砲身銃 | 50口径 14cm パッチリー | | 中国 |
| 313 | 1949.9.14 | 大阪 | 257の | 汽車の車輪のリムと212の車輪 | | 中国 |
| 314 | 1949.9.14 | 大阪 | 34種類の | 機械と備品 | | 中国 |
| 315 | 1949.9.15 | 東京 | 1,000 | グラムのジョット・リスマス製のキニーネ粉末 | | フランス |
| 316 | 1949.9.16 | 大阪 | 機械と | 備品 | | 中国 |
| 317 | 1949.9.16 | 大阪 | 8,432 | キログラムの亜鉛 | | 中国 |
| 318 | 1949.9.16 | 大阪 | 中国の | パゴダ | | 中国 |
| 319 | 1949.9.17 | 東京 | 1941年型 | ステュードバーカー セダン エンジン No.196865 | | オランダ |

| | | | | | | | | |
|-----|------------|-------|-----------|------------------|--------|---------------------|---------------------|------|
| 320 | 1949.9.17 | 東京 | 1941年型 | ハーレー | ダビッドソン | オートバイ | エンジン No. 41-WL-2145 | オランダ |
| 321 | 1949.9.23 | 東京 | 1941年型 | シボレー | セダン | エンジン No. AAR-11601 | ファイリピン | |
| 322 | 1949.9.23 | 東京 | 1940年型 | ハーレー | ダビッドソン | エンジン No. 40-U2292 | ファイリピン | |
| 323 | 1949.9.23 | 東京 | 1940年型 | ハドソン | セダン | エンジン No. 1062636 | ファイリピン | |
| 324 | 1949.9.23 | 東京 | 1940年型 | ナッシュ | セダン | エンジン No. E-350457 | ファイリピン | |
| 325 | 1949.9.23 | 東京 | 1942年型 | ステュードベーカー | セダン | エンジン No. B-48420 | ファイリピン | |
| 326 | 1949.9.23 | 東京 | 1941年型 | シボレー | セダン | エンジン No. AAR-933171 | ファイリピン | |
| 327 | 1949.9.23 | 東京 | 1941年型 | シボレー | セダン | エンジン No. AAR-933170 | ファイリピン | |
| 328 | 1949.9.23 | 東京 | 1941年型 | ステュードベーカー | セダン | エンジン No. 125835 | ファイリピン | |
| 329 | 1949.9.23 | 東京 | 1940年型 | トッジ | セダン | エンジン No. P8-229908 | ファイリピン | |
| 330 | 1949.9.23 | 東京 | 1940年型 | シボレー | セダン | エンジン No. AAR-830058 | ファイリピン | |
| 331 | 1949.9.23 | 東京 | 1939年型 | ステュードベーカー | セダン | エンジン No. H-48003 | ファイリピン | |
| 332 | 1949.9.23 | 東京 | 1941年型 | ビュイック | セダン | エンジン No. 54140663 | ファイリピン | |
| 333 | 1949.9.23 | 東京 | 1949年型 | ビュイック | セダン | エンジン No. 544143370 | ファイリピン | |
| 334 | 1949.9.23 | 東京 | 1941年型 | スチュップ | トベーカー | セダン | エンジン No. H-134427 | |
| 335 | 1949.9.24 | 横浜 | 344,081 | キログラムの亜鉛 | | | フランス | |
| 336 | 1949.9.27 | 岩国 | 1940年型 | フォード | セダン | エンジン No. 1A-5716 | イギリス | |
| 337 | 1949.9.28 | 神戸 | 49,405 | キログラムの亜鉛 | | | フランス | |
| 338 | 1949.9.28 | 神戸 | 32,857 | キログラムの銅とニッケルのコイン | | | フランス | |
| 339 | 1949.9.30 | 神戸 | 3,193,653 | キログラムの銀塊 | | | オランダ | |
| 340 | 1949.10.18 | 高雄・台湾 | | 汽船「チュング・ハイイング」 | | | 中国 | |
| 341 | 1949.10.18 | 高雄・台湾 | | 汽船「チェン・タイ」 | | | 中国 | |

略奪財産とくに略奪貴金属・宝石類の処理

| | | | | |
|-----|------------|----|--|-------|
| 342 | 1949.10.19 | 東京 | 1940年型 シボレー セダン エンジン No. R2765725 | 中国 |
| 343 | 1949.10.22 | 東京 | ラジオ 1 シリーズ No. C-65413 | フランス |
| 344 | 1949.10.24 | 東京 | 1940年型 ドント セダン エンジン 667618 車体 No. 9393409 | イギリス |
| 345 | 1949.10.26 | 東京 | 機械工具 18 | フランス |
| 346 | 1949.10.28 | 下関 | 汽船「長信丸」 | イギリス |
| 347 | 1949.10.28 | 東京 | 衣服とアクセサリー | オランダ |
| 348 | 1949.10.28 | 東京 | 汽船「長安丸」 | イギリス |
| 349 | 1949.11.2 | 東京 | IBM製の備品 3項目 | フィリピン |
| 350 | 1949.11.2 | 東京 | IBM製の備品 16項目 | フィリピン |
| 351 | 1949.11.3 | 横浜 | 548,600グラムのキニーネ製品 | オランダ |
| 352 | 1949.11.7 | 東京 | 136,800キログラムの錫 | イギリス |
| 353 | 1949.11.7 | 東京 | 79,616キログラムの錫 | イギリス |
| 354 | 1949.11.10 | 東京 | 雑財産(宝石 カメラ 双眼鏡) | オランダ |
| 355 | 1949.11.18 | 東京 | シンガー ミシン 126台 | フランス |
| 356 | 1949.11.18 | 東京 | シンガー ミシン 611台 | フィリピン |
| 357 | 1949.11.18 | 東京 | シンガー ミシン 622台 | イギリス |
| 358 | 1949.11.19 | 東京 | 4,070キログラムの絹糸 | 中国 |
| 359 | 1949.11.19 | 東京 | シンガー ミシン 542台 | オランダ |
| 360 | 1949.11.29 | 大阪 | 1941年型 オールズモビル セダン エンジン No. LR-1870, CPONo. 3758 | 記載なし |
| 361 | 1949.11.29 | 大阪 | 1941年型 クライスラー セダン エンジン No. CD-21482 | 記載なし |
| 362 | 1949.12.17 | 東京 | 149,376キログラムの銅の鋳塊とスクラップ | 中国 |
| 363 | 1949.12.17 | 東京 | 451,873キログラムの青銅の鋳塊とスクラップ | 中国 |

| | | | | |
|-----|------------|------|---|--------|
| 364 | 1949.12.17 | 東京 | 963,879 キログラムの真鍮の鑄塊とスクラップ | 中国 |
| 365 | 1949.12.17 | 大阪 | タイプライター 101 台と剥製の鳥 12羽 | フィリピン |
| 366 | 1949.12.22 | 東京 | 6 2 台のシンガー ミシン | フランス |
| 367 | 1949.12.22 | 東京 | 約 24.98 ミリグラムのラジウム含有の針 15 本 | イギリス |
| 368 | 1949.12.22 | 東京 | 49 冊の書籍と 1 枚の虎の皮 | イギリス |
| 369 | 1949.12.22 | 東京 | 470 台のシンガー ミシン | イギリス |
| 370 | 1949.12.23 | 東京 | 286 台のシンガー ミシン | オランダ |
| 371 | 1949.12.23 | 東京 | 798 台のシンガー ミシン | フィリピン |
| 372 | 1949.12.26 | 横浜 | ビルマの鉛 583,791 キログラム | イギリス |
| 373 | 1949.12.28 | 東京 | 5,170 キログラムの中国の錫 | 中国 |
| 374 | 1949.12.29 | 大阪 | 香港コイン 6,516,356 キログラム | イギリス |
| 375 | 1949.12.29 | 大阪 | ビルマのコイン 3,053 キログラム | イギリス |
| 376 | 1949.12.30 | 東京 | 20 種類の機械と備品 | 中国 |
| 377 | 1950.1.11 | 記載なし | 1 台のタイプライター | イギリス |
| 378 | 1950.1.13 | 呉 | 52 本のオール (長さ 5.2 メートル) | イギリス |
| 379 | 1950.1.13 | 記載なし | 銅とニッケルのコイン | 香港とビルマ |
| 380 | 1950.1.23 | 神戸 | 6 台の乗り物 | イギリス |
| 381 | 1950.1.30 | 大阪 | 1,006,303.3 グラムの純金および 10,018,020.7 グラムの純銀 | オランダ |
| 382 | 1950.1.31 | 東京 | ディーゼル・シヤベルの備品 | フィリピン |
| 383 | 1950.2.1 | 記載なし | ディーゼル・シヤベル | フィリピン |
| 384 | 1950.2.8 | 記載なし | 金銀の鑄塊 | オランダ |
| 385 | 1950.2.10 | 東京 | 2,100 トンのアルミニウムの泥板岩 | 中国 |

略奪財産とくに略奪貴金属・宝石類の処理

| | | | | |
|-----|-----------|------|------------------------|--------|
| 386 | 1950.2.18 | 東京 | 17.905キログラムの錫 | オランダ |
| 387 | 1950.3.18 | 記載なし | 機械と備品 | 中国 |
| 388 | 1950.3.23 | 記載なし | レアメタル | 中国 |
| 389 | 1950.3.28 | 記載なし | 機械と備品 | 中国 |
| 390 | 1950.4.1 | 記載なし | 金塊 | 記載なし |
| 391 | 1950.4.7 | 記載なし | ラジウム管 | シンガポール |
| 392 | 1950.4.16 | 記載なし | タグボートと備品 | イギリス |
| 393 | 1950.4.21 | 記載なし | 錫 | イギリス |
| 394 | 1950.4.27 | 記載なし | 機械と備品 | 中国 |
| 395 | 1950.5.2 | 記載なし | 書籍 | オランダ |
| 396 | 1950.5.9 | 記載なし | 雑財産 | イギリス |
| 397 | 1950.5.23 | 記載なし | シンガー ミシン | 蘭領東インド |
| 398 | 1950.5.25 | 記載なし | シンガー ミシン | 香港 |
| 399 | 1950.5.25 | 記載なし | コイン | フィリピン |
| 400 | 1950.5.26 | 記載なし | 鉛 | ビルマ |
| 401 | 1950.6.8 | 記載なし | 書籍とパンフレット | 中国 |
| 402 | 1950.6.9 | 記載なし | ラジウム | ビルマ |
| 403 | 1950.6.9 | 記載なし | イギリス国籍のビルマ人松本文子所有の刀剣 | イギリス |
| 404 | 1950.7.7 | 記載なし | 書籍 | イギリス |
| 405 | 1950.7.12 | 記載なし | 工作機械 | 上海・中国 |
| 406 | 1950.8.1 | 記載なし | タイプライター 101 台と複製の鳥 12羽 | フィリピン |
| 407 | 1950.8.1 | 記載なし | 錫 | フランス |

| | | | | |
|-----|------------|------|-----------------------------|-------|
| 408 | 1950.8.14 | 記載なし | 鉛と錫 | 中国 |
| 409 | 1950.8.18 | 記載なし | 鉛 | イギリス |
| 410 | 1950.8.18 | 記載なし | 銀貨 | 記載なし |
| 411 | 1950.8.18 | 記載なし | 文化財と書籍 | 記載なし |
| 412 | 1950.8.18 | 記載なし | 書籍 | フィリピン |
| 413 | 1950.8.19 | 記載なし | 亜鉛 | フランス |
| 414 | 1950.8.23 | 記載なし | 錫 | イギリス |
| 415 | 1950.8.30 | 記載なし | 銅とニッケルのコイン | フランス |
| 416 | 1950.9.14 | 記載なし | シンガポールから移転したシンガー ミシン (頭部のみ) | 記載なし |
| 417 | 1950.9.20 | 記載なし | 水晶とベリリウム鉱石 | フランス |
| 418 | 1950.10.23 | 記載なし | ニッケル プレート | イギリス |
| 419 | 1950.11.2 | 記載なし | 金と銀 | 記載なし |
| 420 | 1950.11.2 | 記載なし | ニッケルと銅のコイン | イギリス |
| 421 | 1950.11.2 | 記載なし | 機械と備品 | 中国 |
| 422 | 1950.11.14 | 記載なし | 錫板 | イギリス |
| 423 | 1950.11.20 | 記載なし | ラッカー棒 | イギリス |
| 424 | 1950.12.11 | 記載なし | アンチモニー | 中国 |
| 425 | 1951.1.14 | 記載なし | 書籍と雑財産 | 中国 |
| 426 | 1951.1.17 | 記載なし | 雑財産 | オランダ |
| 427 | 1951.1.17 | 記載なし | 銅貨 | インド |
| 428 | 1951.1.17 | 記載なし | ブラック・ラバ・クロス (ゴム引き布) | インド |
| 429 | 1951.1.17 | 記載なし | 文化財と書籍 | インド |

| | | | | | |
|-----|-----------|------|-----------------------|--|------|
| 430 | 1951.1.17 | 記載なし | 亜鉛 鉛 青銅 | | イギリス |
| 431 | 1951.2.20 | 記載なし | 香港コイン | | イギリス |
| 432 | 1951.3.9 | 記載なし | 金・銅・ニッケルのコイン | | オランダ |
| 433 | 1951.4.20 | 記載なし | 錫 | | オランダ |
| 434 | 1951.6.11 | 記載なし | 鉛 | | イギリス |
| 435 | 1951.6.13 | 記載なし | 日本人考古学者によって発掘された古代の遺物 | | 中国 |
| 436 | 1951.6.15 | 記載なし | 銅のインゴット | | 中国 |
| 437 | 1951.6.18 | 記載なし | アンチモニー・ダスト | | 中国 |
| 438 | 1951.6.29 | 記載なし | ルーフィング・スレート (屋根瓦) | | 中国 |
| 439 | 1951.7.3 | 記載なし | 機械 備品 アルミ板 | | 中国 |
| 440 | 1951.7.3 | 記載なし | 雑コインなど | | 中国 |
| 441 | 1951.8.21 | 記載なし | 銅貨 | | 中国 |

出典：GHQ 資料② Appendix 39 (1946-1950) を翻訳・編集し、1950-1951 年は外務省資料③を参考にして竹前が作成

表2 返還略奪財産の総数量
(1952年2月29日現在)

| | |
|------------------------|------------------|
| 生産用および自動車用備品 | |
| 機械類および備品 | 3,162点 |
| 電気備品 | 44点 |
| 機械用工具 | 47,636点 |
| ミシン | 3,776点 |
| タイプライターおよび事務備品 | 258点 |
| 自動車および付属品 | 112点 |
| 貴金属および文化財 | |
| ダイヤモンド工具 | 7,113点 |
| ダイヤモンド(貴石) | 133,426カラット |
| 金 | 2,215,519グラム |
| 銀 | 218,766,503グラム |
| ラジウム | 533ミリグラム |
| 宝石類 | 1,286式 |
| 書籍および小冊子 | 192,913式 |
| 文化財 | 2,394式 |
| 原料 | |
| 卑金属 | 33,119,393キログラム |
| 織物原料および紡ぎ糸 | 845,395式 |
| 鋳貨 | 20,620,311式 |
| ホウ砂、鉱物等々 | 1,329,462キログラム |
| 病院への供給品 | 1,445,136,827グラム |
| | 84,507点 |
| 天然ゴム | 9,883,958キログラム |
| 船舶 | |
| 修繕および修理後の返還 (34 船隻) | 58,385英トン |
| 既存の状態での返還 (8 船隻) | 13,015英トン |
| 船舶備品 | 1点 |
| その他 | |
| 銀貨 | 2,461,573グラム |
| 雑財産 | 438,304式 |

(注) 上記財産は、中国、フランス、オランダ、フィリピンおよび英国に返還されたものである。

出典：民間財産管理局〔前掲 GHQ 資料②, p.102 (和訳 p101)〕

表3 略奪貴金属・宝石類返還一覧

| 番号 | 年月日 | 項目 | 返還先 |
|-----|------------|--|----------|
| *1 | 1946/8/15 | ポンティアナクのスルタンのダイヤモンドを散りばめた王冠 | 蘭領東インド政府 |
| 2 | 1946/10/25 | イトオクジアン・プラザーズ会社所有のダイヤモンド | 蘭領東インド |
| 3 | 1946/11/14 | ミスター・デビッド・シナ所有のダイヤモンド | 蘭領東インド |
| 4 | 1946/12/27 | 金塊および金の延棒 | 蘭領東インド |
| 5 | 1947/2/13 | ミスター・レオン・S・ファン所有の扇風機に付いている宝石 | 蘭領東インド |
| 6 | 1947/2/17 | 金塊および金の延棒 | 蘭領東インド |
| 7 | 1947/3/13 | ダイヤモンド | 蘭領東インド |
| 8 | 1947/3/14 | ミスター・デビッド・シバ所有のダイヤモンド | 蘭領東インド |
| 9 | 1947/4/1 | ダイヤモンド | 国名なし |
| 10 | 1947/4/10 | 金の延棒 | 蘭領東インド |
| 11 | 1947/4/15 | 蘭領東インドで捕虜から奪ったダイヤモンド | 国名なし |
| 12 | 1947/4/15 | 蘭領東インドのミスター・コム・リン所有の宝石 | 蘭領東インド |
| 13 | 1947/5/8 | 金の延棒 | 蘭領東インド |
| 14 | 1947/5/10 | ミスター・コム・リンの宝石 | 蘭領東インド |
| 15 | 1947/5/15 | 蘭領東インドの南セレベスで接収したダイヤモンド | 蘭領東インド |
| 16 | 1947/6/2 | ダイヤモンドの処分 | 国名なし |
| 17 | 1947/6/12 | 蘭領東インドの捕虜から奪ったダイヤモンド | 国名なし |
| 18 | 1947/6/21 | 蘭領東インドの南セレベスで捕虜から接収したダイヤモンド | 国名なし |
| 19 | 1947/8/7 | 蘭領東インドで接収した金塊と金の延棒 | 国名なし |
| 20 | 1947/8/7 | 蘭領東インドのボルネオとセレベスで接収したダイヤモンド | 国名なし |
| 21 | 1947/8/13 | ミスター・レオン・周の宝石 | 蘭領東インド |
| 22 | 1947/8/13 | 海軍省のプラチナの処分 | 国名なし |
| 23 | 1947/8/14 | フィリピン島のミスター・G・アブラザ ^a 所有の宝石 | フィリピン |
| 24 | 1947/8/25 | ミスター・フボラ ^a 所有の宝石 | フィリピン |
| 25 | 1947/8/29 | 貴金属のコレクション | 蘭領東インド |
| 26 | 1947/8/30 | 占領軍管理のダイヤモンド原石 | 国名なし |
| *27 | 1947/12/23 | 宝石7個 | フィリピン |
| *28 | 1948/3/10 | 52.75カラットのダイヤモンド1個 | オランダ |
| *29 | 1948/3/22 | ダイヤモンド105個と金の鎖付きネックレス1セット | オランダ |
| *30 | 1948/9/3 | ポンティアナクのスルタンの家族所有のダイヤモンド付き金の「ターバン」と呼ばれる王冠のような装飾品 | オランダ |
| *31 | 1949/1/20 | ブレスレット2個, ネckレス1個, ブローチ1個 | オランダ |
| *32 | 1949/2/15 | 直径6ミリメートルの白いダイヤモンド原石 | イギリス |
| *33 | 1949/11/10 | 宝石その他 | オランダ |
| *34 | 1950/1/30 | 1,006,303グラムの金, 10,018,0207グラムの銀 | オランダ |

(注1) 番号の前の*印はGHQ資料② Appendix 39、*のないものは外務省資料③から竹前が作成

(注2) *30の日付はGHQ資料② Appendix 39(表1)では8月31日となっているが同一のものと思われる

注

- 1) 『朝日ジャーナル』1976年4月2日号〈ロッキード疑獄特集〉pp.7-11.
- 2) GHQ資料① *History of the Nonmilitary Activities of the Occupation of Japan 1945-51, Vol. 2* (Administration of the Occupation), 日本図書センター, 1990. [和訳『GHQ日本占領史』2 (占領管理の体制) (監修) 竹前榮治・中村隆英 (編集委員) 天川晃・荒敬・竹前榮治・中村隆英・三和良一 (訳) 高野和基], 日本図書センター, 1996.
GHQ資料② *History of the Nonmilitary Activities of the Occupation of Japan 1945-51, Vol. 26* (Foreign Property Administration) [和訳『GHQ日本占領史』26 (外国人財産の管理) (監修) 竹前榮治・中村隆英 (編集委員) 天川晃・荒敬・竹前榮治・中村隆英・三和良一 (解説) 藤田尚則 (訳) 岡部史信・藤田尚則], 日本図書センター, 1998.
GHQ資料③ 『GHQ指令総集成』全15分冊 (SCAPIN), 竹前榮治監修, MT出版, 1993-94年。
GHQ資料④ GHQ Tokyo Telephone Directory 1946 April and 1947 May-June.
GHQ資料⑤ Operations Manual for the United States Vaults, Bank of Japan, Tokyo and Osaka Branches, Mar. 1950. (Film No. : CPC 19838-19839), RG331.GHQ/SCAP, Box No. 4687. NDL (国立国会図書館)。
GHQ資料⑥ Deliveries and Releases to/from the United State Vaults under Control of this Headquarters in the Bank of Japan, Tokyo, and the Imperial Mint, Osaka, 9 May 1947, RG331, F-828. NDL (国立国会図書館)。
GHQ資料⑦ Deliveries and Releases to/from the United States Vaults, Bank of Japan, Tokyo and the United States Vaults Osaka Mint, 26 Mar. 1948, RG331, F-828.2. NDL (国立国会図書館)。
- 3) 外務省資料①『日本占領重要文書』(底本: 外務省特別資料部『日本占領及び管理重要文書集』昭和24年)第1巻(基本篇), 日本図書センター, 1989。
外務省資料②『日本占領重要文書』第5巻(特殊財産篇), 日本図書センター, 1989。
外務省資料③『日韓国交正常化問題資料』第1期(1945-1953), 第6巻(船舶問題), 現代史料出版, 2012。
外務省資料④「外務省記録 リール No. A'-0025, 0026, 外交史料館(含・連合国司令部来往信綴) 1945-51」。
- 4) 前掲外務省資料① p. 106.
5) 同資料, p. 150.
6) 同資料, p. 198.
7) Far Eastern Commission, Record of the Committee and Subcommittee, RG43, Box 36. NDL.
8) GHQ資料① op. cit., p. 84 (和訳 前掲書, p. 64)。
9) GHQ資料④。
- 10) SCAPINとは, SCAP Indexの略であり, 「連合国最高司令官(覚書)索引番号のことである。占領開始時には, SCAP(連合国最高司令官)の日本帝國政府に対する命令形式として, 命令(Directive), 指令(Instruction), 覚書(Memorandum)などが使用されたが, 1946年1月, 高級副官部(AG)によって1945年9月2日に遡り, 「索引番号」が付された(STAFF memorandum No. 4, 1946. 1. 24)。SCAPINはSCAPの基本的指令で2204通(枝番号を除く), SCAPIN-A(行政的・事務的指令)7480通(枝番号を除く)があった。その他, より低いレ

略奪財産とくに略奪貴金属・宝石類の処理

ベルの命令にセクション・メモ (section memo), 示唆 (suggestion), 口頭指令 (aural instruction) などがあった。

なお, SCAPIN の略として SCAP Instruction という説もある。

- 11) 内務省令第 25 号 (昭和 20 年勅令第 542 号)「ポツダム」宣言ノ受諾ニ伴ヒ発スル命令ニ関スル件ニ基ク略奪品ノ没収及報告ニ関スル件 昭和 21 年 5 月 9 日 内務大臣 三土忠造 「官報」昭和 21 年 5 月 9 日 第 5792 号 木曜日。
- 12) SCAPIN 161, 1947. 4. 18, 「略奪財産の管理, 送荷, 保管及び評価」。前掲 GHQ 資料③。
- 13) 前掲 GHQ 資料② op. cit., p. 87. (和訳 前掲書 p. 93)。
- 14) SCAPIN 885, 同資料 ibid., p. 87. (和訳 同書, p. 92)。
- 15) 前掲外務省資料② p. 30.
- 16) 同資料, 同ページ。
- 17) SCAPIN 1878, 同資料, 同ページ。
- 18) SCAPIN 1950, 同資料, 同ページ。
- 19) SCAPIN 1917 同資料, 同ページ。
- 20) SCAPIN 1254 同資料, p. 31.
- 21) 前掲 GHQ 資料③。
- 22) 前掲外務省資料② p. 31.
- 23) SCAPIN 1919, 1948. 7. 6. 前掲 GHQ 資料② op. cit., p. 92. (和訳前掲書, p. 95)。
- 24) SCAPIN 1946/2 「略奪財産の集結」, 1950. 1. 20.
- 25) 横須賀市市史編纂室の高村聡史氏に対する 2011 年 6 月 6 日付け電話取材。
- 26) 前掲 GHQ 資料② op. cit., p. 8. (和訳 前掲書, p. 92)。
- 27) SCAPIN 1783, 1947. 9. 26.
- 28) 返還諮問委員会は極東委員会賠償委員会略奪財産返還小委員会の各国代表 1 名から構成され, 議長は SCAP またはその代理人であったが投票権はなかった。
- 29) 前掲 GHQ 資料② op. cit., pp. 95-96. (和訳 前掲書, p. 97)。
- 30) インドネシア中部ボルネオ島西部の港市。
- 31) イスラム教国の君主。
- 32) 前掲 GHQ 資料② op. cit., pp. 98-99. (和訳 前掲書, pp. 98-99)。なお『日韓国交正常化問題資料 第 1 期 (1945-1953)』第 6 卷 (船舶問題), 現代史料出版, 2002 も参照。
- 33) 前掲外務省資料② p. 32。
- 34) 前掲 GHQ 資料② op. cit., p. 102. (和訳 前掲書, p. 100)。
- 35) 前掲 GHQ 資料⑥。
- 36) 前掲 GHQ 資料⑦。
- 37) 前掲 GHQ 資料① op. cit., p. 88. (和訳 前掲書, p. 67)。
- 38) 桑原哲也「初期多国籍企業の対日投資と民族企業—シンガーマシンと日本のマシン企業 1901-1960 年代」『国民経済雑誌』(神戸大学紀要), 第 185 巻第 5 号, 2002. 5, pp. 50-51. なお, 日本におけるシンガーマシン需要増大の社会的背景については, アンドルー・ゴードン著, 大島かおり訳『マシンと日本の近代』みすず書房, 2013 を参照。
- 39) 「侵略の定義」については第 29 回国連総会における決議 (UNGA Res. 3314, 14 Dec. 1974) がある。なお, 「朝日新聞」(2013. 5. 26) の「声」欄に牛島芳一氏による投稿 (「政治家は侵略の

定義を学べ」)がある。